

# 令和7年度 うない奨励賞 募集

「うない奨励賞」は、将来の学術研究を担う優秀な女性研究者や未来社会を牽引する女性リーダーの育成を目的として、研究や社会活動等がんばる琉大の女子大学生・大学院生の活躍を応援するために設置された賞です。

応募締切  
2026/  
1/6(火)

## 応募資格

### ※詳細は募集要項を参照

- ・ 応募時点において琉大に在籍する女子学生であること。
- ・ 刊行された論文や著書等または地域及び国際社会への社会活動等の実績があること。

注：本賞は応募者が自認する性をもって「女子学生」とします。

注：鹿児島大学大学院連合農学研究科（博士後期課程）に在学し、主指導教員が本学に在職する者を含みます。



## ●問合せ先

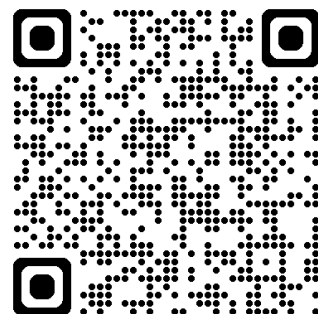
琉球大学 総務部 職員課

TEL：098-895-8027

e-mail：jnsyoku@acs.u-ryukyu.ac.jp

応募フォーム：<https://forms.office.com/r/nU3bywYHUG>

募集要項および応募書類フォームはこちらのQRコードからご確認ください👉



## 令和7年度うない奨励賞受賞者の決定について

### 1. 「うない奨励賞」とは

「琉球大学女子学生学術研究及び社会活動等うない奨励賞」（うない奨励賞）は、琉球大学特定基金「うない女性研究者・リーダー育成基金」による事業の一環として令和3年度に創設され、将来を担う優秀な女性リーダーの育成を目的として本学の女子学生の意欲的な研究活動や社会貢献等の活動を表彰するものです。優秀な女性研究者を増やしていく大学の取組として、今後も継続実施する予定です。

※「うない」は沖縄の古い言葉で姉妹を意味します。

### 2. 概要

今年度で第5回目となる令和7年度のうない奨励賞には6名の応募があり、書面審査（1次審査）、面接審査（2次審査）を経て、理工学研究科 博士前期課程 海洋自然科学専攻 1年次の松川夕華さんが同賞を受賞しました。令和8年2月16日（月）に表彰式が行われ、選考委員会委員長である、木暮一啓理事・副学長（広報・渉外・国際連携担当）から受賞者に表彰状と奨励金が授与されました。

### 3. うない奨励賞 受賞者情報（令和3年度～7年度）

| 年度    | 氏名                       | 所属・年次（受賞時点）            | 研究又は活動テーマ  |
|-------|--------------------------|------------------------|--|
| 令和3年度 | 西島 櫻                     | 教育学部<br>4年次            | 蛍光トラッキング法を用いたオキナワシリケンイモリの移動特性  |
|       | 大田 光                     | 人文社会科学研究科<br>博士前期課程2年次 | 沖縄戦時下の男子学徒隊について  |
| 令和4年度 | 古川 真央                    | 理工学研究科<br>博士後期課程2年次    | ミドリイシ属サンゴの生殖と種分化に関する研究   |
|       | MULLER,<br>YUKIKO KISINO | 理工学研究科<br>博士後期課程3年次    | Underwater Communication and Underwater Positioning for Underwater Drone Control       |
| 令和5年度 | KIM HYOJIN               | 人文社会科学研究科<br>博士後期課程3年次 | 日本語を用いた異文化間コミュニケーションにおける相互行為及びスピーチレベル運用  |
| 令和6年度 | 渋谷 文子                    | 保健学研究科<br>博士後期課程3年次    | 包括的性教育と感染症関連政策の調査を通じた国際学校保健の研究   |
|       | 新城 陽菜                    | 理学部<br>4年次             | (1) 沖縄の海洋天然物からウイルスに対する活性を持つ化合物の探索<br>(2) LGBTQ+学生団体「琉大レインボー」設立（当事者やアライのためのコミュニティを作る活動） |
| 令和7年度 | 松川 夕華                    | 理工学研究科<br>博士前期課程1年次    | 沖縄県の川を遡上するウミガメの行動解明  |

### 4. 資料

- (1) 表彰式の模様（写真）
- (2) 令和7年度琉球大学女子学生学術研究等活動うない奨励賞募集要項
- (3) うない奨励賞ポスター

表彰式の模様（写真）

木暮選考委員長と受賞者の松川氏



選考委員らと受賞者の松川氏



## 令和7年度 琉球大学女子学生学術研究及び社会活動等うない奨励賞 募集要項

### 1 目的

琉球大学（以下「本学」という。）では、本学に在籍する女子学生<sup>注</sup>に対し、その意欲的な研究活動や社会貢献等の社会活動を奨励し、継続的に研究に取り組む動機付けにしてもらうために、琉球大学女子学生学術研究及び社会活動等うない奨励賞を授与する。本賞を通じて将来の学術研究を担う優秀な若手女性研究者および未来社会を牽引する女性リーダーの育成に繋げ、男女共同参画及びダイバーシティの推進等に資することを目的とする。

注：本賞においては、応募者が自認する性を以て「女子学生」と定義する。

### 2 応募資格

- ・応募時点において、本学に在籍する女子学生であること。  
（過去に本賞を授与されたものは除く）
- ・すでに発表された論文や著書等の業績または地域及び国際社会への社会活動等、他の学生の模範となる顕著な実績のある者であること。

注：鹿児島大学大学院連合農学研究科（博士課程後期）に在学し、主指導教員が本学に在職する者を含む

### 3 選考

応募者の研究その他の活動における主要業績や、研究や社会貢献等の社会活動の重要性、当該活動に対する今後の意欲・見通し等について、学内に設置する選考委員会において厳正かつ公正な審査を行い、受賞者を決定する。

### 4 表彰

賞状と奨励金（5万円）を授与する。

### 5 応募方法

応募者は、以下を指定Formsにて応募する。

#### (1) うない奨励賞応募フォーム（応募者用）

<https://forms.office.com/r/nU3bywYHUG>

※研究や社会活動等の取組の顕著さを示す印刷物や成果物をアップロードする。

※提出物の具体例については「応募フォーム」の「9. 主要な研究活動や社会活動の実績リスト」の記述を参照。

#### (2) うない奨励賞推薦フォーム（推薦者用）

<https://forms.office.com/r/0G7JjJ8KRG>

※指導教員等の推薦者に入力いただく。

### 6 提出期間

令和7年12月8日（月）から令和8年1月6日（火）17時まで【期限厳守】

## 7 選考方法

第1次審査（書面審査）と、プレゼンテーション等の方法で評価する第2次審査（面接審査）による総合的な評価に基づいて受賞者を決定し、選考結果を応募者に通知する。なお、第1次審査は令和8年1月上旬、第2次審査は令和8年1月23日（金）に実施する。

## 8 選考結果の通知と公開

第1次審査の選考結果は、令和8年1月中にすべての応募者に通知する。第2次審査の選考結果は、令和8年1月中に第2次審査の対象者に通知する。選考結果は、琉球大学公式ホームページ、ジェンダー協働推進室ウェブサイト及び表彰式等を通じて公開する。

## 9 表彰式

令和8年2月に表彰式を行い、受賞者に賞状及び奨励金を授与する。表彰式において、受賞者は研究活動についての発表等を行う。

## 10 その他

- (1) 応募フォーム等に記載されている個人情報、本賞の選考及び本賞に関わる連絡にのみ利用するものである。
- (2) 応募フォームは、日本語または英語で作成するものとする。
- (3) 研究活動における顕著な業績を有する応募者の推薦フォームは、応募時点での指導教員（年次指導教員、研究指導教員等）が作成するものとする。また、社会貢献等の顕著な活動において実績を有する応募者は、学内の指導教員のほか、応募者の活動上の指導者（アドバイザー）等、活動の内容や意義などをよく理解する学外の指導者に推薦フォームの作成を依頼することができる。指導教員や指導者が複数いる場合は、そのうち1名が推薦フォームを作成するものとする。
- (4) エビデンス資料をデータでアップロードする際、データファイルに応募者名がわかるようにファイルにタイトルを付けること。
- (5) 選考基準・結果の内容等については、情報公開等を行わない。
- (6) 受賞者の氏名、略歴及び研究業績等は公表（公式HP等で掲載・学長記者懇談会での報告予定）されるので、応募に際し、応募者及び推薦者は予め承知しておくこと。